宮城県社会福祉法人経営者協議会

令和３年度経営制度委員会企画研修会

テーマ「業務継続計画（BCP）策定の必要性を学ぶ」

制度の改正に伴い、高齢者福祉サービス事業所、障がい福祉サービス事業所において、「業務継続計画（BCP）」の策定が義務化されました。厚生労働省でも業務継続計画のガイドラインを発出し、多くの民間業者等によるBCPの策定に関する情報や研修等が実施されておりますので、すでにBCPの策定を完了している事業者もあれば、これから策定に着手をする事業者もあるなど、様々な状況にあると思われます。そこでこのたびは、過去の大規模災害におけるBCPの現状やBCPを策定することの効果、BCP策定後の平時における業務改善効果等について学ぶことを目的とした研修会を企画いたしました。

また、研修会とあわせて、「介護人材不足に対応する外国人人材育成」「簡単見守りサービス」に関する情報提供をさせていただきます。

●主催　宮城県社会福祉法人経営者協議会

●日時　令和４年2月14日（月）13時30分～16時15分

●方法　オンライン開催（ZOOM使用）

●内容・日程

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内　　　容 |
| 13:30－13:40 | 開会　あいさつ　宮城県社会福祉法人経営者協議会　会長　庄子　清典 |
| 13:40－1５:10（90分） | 講話「｢BCP策定・診断・訓練｣の重要性について」　　　講師：一般社団法人　日本災害救助支援機構（JDRS）　　　　　　　代表理事　高須賀　顕　氏 |
| 15:10－15:20（10分） | 休憩 |
| 15:20－15:30（10分） | 情報提供①「宮城県社会福祉法人経営者協議会の取り組みについて」　　　運営・広報委員会　委員長　田中　伸弥 |
| 15:30－16:00（30分） | 情報提供②「仙台育成学園における外国人介護士育成プログラムの事業案内」　　　講師：学校法人仙台育英学園　常務理事　加藤　聖一　氏 |
| 16:00－16:15（15分） | 情報提供③「東北電力見守りでんきゅう－スマホアプリで簡単見守りサービス」　　　講師：東北電力株式会社宮城支店　販売課長　鈴木　美通　氏　　　　　　東北電力株式会社宮城支店　主任　　　薄井　　剛　氏 |
| 16:15 | 閉会 |

●参加対象　宮城県内の社会福祉法人で働いている役職員の方及び施設職員の方

●参加費　　宮城県社会福祉法人経営者協議会 会員（県のみ会員含む）無料／非会員：3,000円

●参加定員　100名

●参加申込方法　下記の様式に記載のうえ、メールまたはFAXにてお申し込みください。

●参加申込締切　令和4年2月8日（火）

●参加費の支払方法　参加申込後、下記口座へ振り込みをしてください。（２月１４日(月)まで）

　　　　　　　　　　※銀行振込明細書をもって領収書の発行に代えさせていただきます。

　　　　　　　　　　　　銀行名：七十七銀行

　　　　　　　　　　　　支店名：県庁支店

　　　　　　　　　　　　口座番号：普通）９０７５８７９

　　　　　　　　　　　　口座名義：

●個人情報の取り扱い　いただいた個人情報は、本研修会に係る事項についてのみ、使用させていただきます。

●問い合わせ先　宮城県社会福祉法人経営者協議会事務局

　　　　　　　　　宮城県社会福祉協議会　福祉人材課内（担当：大友 栄子・木村 有紀）

〒980-0014　仙台市青葉区本町三丁目7-4

　 　　　　　　　　 TEL:022-290-1210　FAX:022-261-9555

 Mail：m-keieikyo@miyagi-sfk.net

●参加申込様式（業務継続計画（BCP）策定の必要性）

|  |  |
| --- | --- |
| 所属先 |  |
| 連絡先 | 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| メール |  |
| 参加者職・氏名 |  |
|  |

　宮城県経営協事務局　メールアドレス　m-keieikyo@miyagi-sfk.net

　　　　　　　　　　FAX　　　 　０２２-２６１-９５５５